

不快害虫が嫌って逃げる



新防虫 クリスタルターポ®

CT-1030-M

防虫

屋内外
仕様



RoHS
指令適合



用途：間仕切り（屋内外）、その他
規格：205cm × 30m 乱
性能：防虫、耐寒、耐候

基布：ポリエステル 100%
樹脂：塩化ビニル樹脂 (PVC)
厚さ：0.30mm

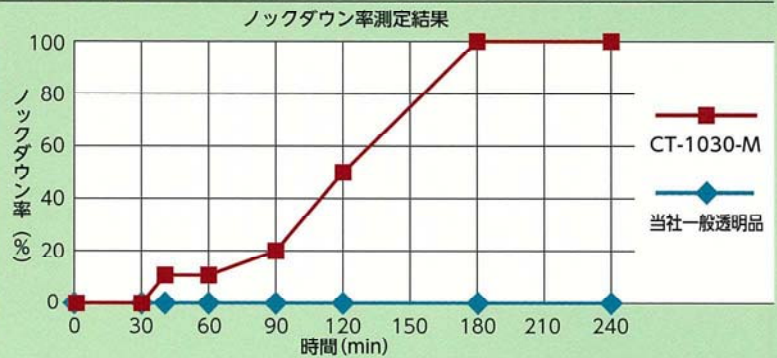
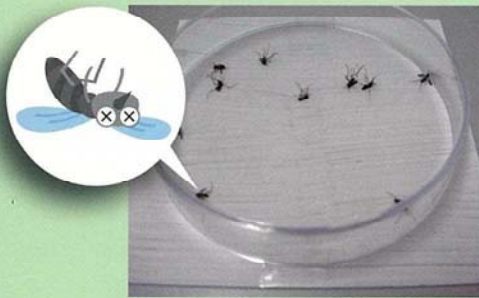


色相：透明



色相：イエロー

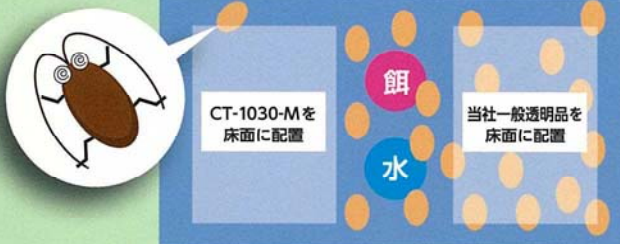
飛翔害虫に対するノックダウン試験 ※自社試験法



試験方法：シャーレの蓋面に試験体を貼り付け蓋面が底になる様にセットし、飛翔害虫10頭を強制接触させました。時間経過毎にノックダウンした固体数を計測しました。※ノックダウンは死亡ではなく気絶を表します。

不快害虫に対する忌避試験 ※自社試験法 (不快害虫使用の試験例)

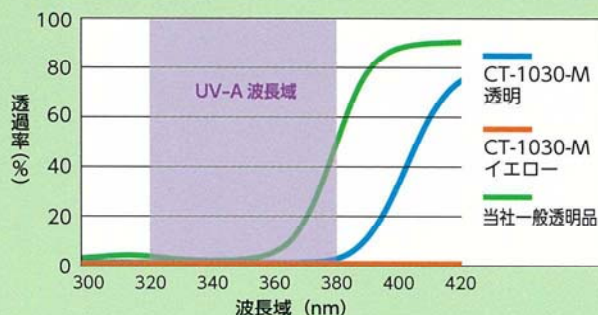
不快害虫に対する忌避効果試験図



試験体	N1	N2	N3	合計	忌避率(%)
CT-1030-M 透明	1	1	0	2	95.3
CT-1030-M イエロー	0	1	0	1	97.2
当社一般透明品	12	16	15	43	—

試験方法：水を含ませた脱脂綿と餌を置き、不快害虫が自由に摂取出来るようにしました。不快害虫20匹を試験容器に入れ、24時間経過後、当社一般透明品及びCT-1030-Mのシェルターに潜伏する不快害虫の数を計数し、忌避効果を判定しました。判定する試験は、光源、温湿度差、個体差等によるバラツキを考慮して、3回の繰返しを行いました。

波長別透過グラフ



試験体	紫外線カット率 (%)
CT-1030-M 透明	99.93
CT-1030-M イエロー	99.99
当社一般透明品	90.23

CT-1030-M は皮膚癌や白内障の原因となる紫外線 (UV-A 波長: 320~380nm) を効果的にカットします。

ヒトパッチテスト

試験方法：試験検体 CT-1030-M を1cm 大の大きさに切り取り、日本人男5名女15名合計20名の皮膚の適格性について確認後、試験検体をパッチテストユニットに載せて、上腕内側に24時間閉鎖貼付しました。24時間経過後にパッチテストユニットを除去し、その30分後と更に24時間後に貼付部位の皮膚反応を評価しました。

試験結果：皮膚刺激性について上記パッチテストにて陰性（刺激無し）に分類されました。

溶出確認試験 ※自社試験法

試験方法：試験検体 CT-1030-M（サイズ：10cm×20cm）を①水、②模擬海水（3.5%NaCl 溶液）が入ったサンプル瓶に投入しました。密閉したサンプル瓶を室温と40℃の条件下で保管し、一日毎、一週間、溶液中への溶剤検出確認のため、ガスクロマトグラフィー（検出器）で測定を実施しました。

試験結果：①、②のどの温度条件下においても一週間での溶剤検出は確認できませんでした。

※弊社ガスクロマトグラフィーでの溶剤検出限界は 0.0001g/100ml です。

耐寒性

試験方法：JIS K 6404

試験結果：-30℃で異常はありませんでした。

物性データ

品番	巾×長さ (cm) (m)	厚さ (mm)	質量 (g/㎡)	引張強さ				伸び率		引裂強さ				防災登録番号 防災製品番号 (公財)日本防災協会
				タテ		ヨコ		タテ	ヨコ	タテ		ヨコ		
				kgf/3cm	N/3cm	kgf/3cm	N/3cm	%	%	kgf	N	kgf	N	
CT-1030-M	205×30乱	0.30	400	20	196	20	196	18	26	19	186	19	186	A1170086 F-29170
試験方法	JIS L 1096			JIS L 1096 A 法						JIS L 1096 A-1 法 準拠				

※上記物性データは JIS・(公財)日本防災協会が定める測定法に基づいた測定値であり、保証値ではありません。

⚠ 注意事項

- 法令及び基準を遵守してください。
- 本カタログに記載されている製品は日本国内向けのもです。
- 加工または使用前にカタログをよくお読みの上、正しく加工または使用してください。
- データに適合しない使用条件で製品を加工または使用しないでください。事故やケガの原因となります。
- 保管は高温多湿を避け、冷暗で平坦な場所に置き、変形するような積み方はしないでください。
- 使用前に必ず品名・品番・ロットNo.・規格を確認してください。
- 長期間保管されていた製品は、使用前に物性低下の有無を確認してください。
- 極低温・極高温向けには設計されておりませんので、これらの用途に使用の場合は必ず弊社まで相談してください。
- 高温下の環境や長期間水に接触すると白濁する場合があります。ただし、乾燥すると元に戻ります。
- 屋外では間仕切り用途でご使用ください。その他の使用方法で検討される場合は、必ず弊社まで相談してください。
- 洗浄する場合には、表面を傷さないように中性洗剤を浸した柔らかいスポンジ等で拭き取ってください。あとは十分に水洗いしてください。
- アレルギー体質あるいは皮膚の敏感な方の使用にはご注意ください。
- 乳幼児やペットの手の届かない所でご使用ください。
- CT-1030-Mに接触していない場合はノックダウン、忌避効果は御座いません。また、経年劣化・使用環境により効果は低下致しますので、ご注意ください。
- CT-1030-Mの各試験結果は対象害虫の個体差によって数値が変動します。
- RoHS 指令適合に関しましては、2017年7月時点の適合となります。
- 高周波ウェルダで溶着する際は、溶着部分に導電性を有する物質が付着していると、稀にスパークを起こすことがありますので、ウェルダパー及び膜材料の溶着部分に付着物の無い状態で溶着してください。
- 印刷する場合は、印刷性を事前に確認してください。
- 廃棄する場合は、下記の方法で処理してください。
(1) 廃棄物処理法、都道府県条例等に従ってください。
(2) 認可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。
- 質問、問い合わせ、より詳しい資料が必要でしたら、弊社までご連絡ください。
- 本カタログの記載内容は改善のため事前の予告なしに変更することがあります。



平岡織染株式会社

HIRAOKA & CO., LTD.

東京 〒110-0011 東京都台東区三ノ輪1-21-7

TEL.03-3876-2111 FAX.03-3875-5627

大阪 〒541-0044 大阪市中央区伏見町4-2-14

TEL.06-6209-7000 FAX.06-6209-7011

URL <http://www.tarpo-hiraoka.com/>

2017年7月 3000部